



野田製油株式會社  
 野田製油株式會社は、昭和十一年一月一日に設立された。その目的は、野田地方の製油業を振興し、生産者の利益を保護し、消費者の利益を促進することである。同社は、野田地方の製油業を振興し、生産者の利益を保護し、消費者の利益を促進することである。同社は、野田地方の製油業を振興し、生産者の利益を保護し、消費者の利益を促進することである。



然も亦曾て野田の地を跳梁横行したる關東醸造労働組合野田支部は會社との一戦に於て一敗地に塗れ居り事業主側が如何なる事を行はんとするに於ても殆んど何等の支障なくして容易に目的を遂行し得る観あるに至りたるに於ては食指大いに動かさるを得ざるは想像に難からざる所たるなり

他面之を労働組合立場より觀察すれば、争議に惨敗せる後に於ては白木工場は野田に於ける組合運動の唯一の殘孽なり死力を竭して之を固守せざるへからず

かくて四圍の情勢は同工場の勞資間に何事か起るべきを思はせたりしが客年十一月十一日夕刻に至り如何なる事情に因るものか、同工場工員十九名は突如労働組合を脱會するに至りたり。

巷説に依れば或は組合員間の内紛が偶々組合の落潮に際會して曝露したるものなりとも云ひ或は事業主が何等か密かに作爲を試みたる